

Fukushima with a SMILE!

つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて
福島県の魅力を発信していきます。

Jul.2023 Vol.55

特集 福島県 南会津地方

前号に引き続き、尾瀬国立公園や只見ユネスコエコパークなどの雄大な自然に加え、絶景を楽しめるJR只見線、田島祇園祭や檜枝岐歌舞伎などの伝統文化、大内宿や前沢曲屋集落に代表される歴史的景観など、多様な資源に恵まれた地域の中で、豊かな自然環境を活かしてがんばる企業2社と南会津地域の観光情報を紹介します。



1 有限会社さんべ農園

<http://sambe-farm.jp/>

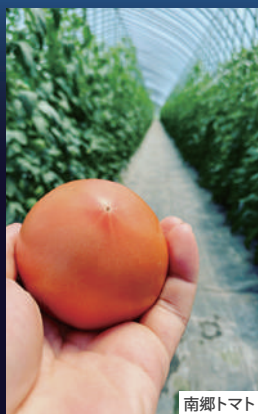


事業概要

只見町でお米と南郷トマトを栽培し、JGAP認証を取得しています。さんべ農園ではマイクロプラスチックを使わない肥料である「ペースト肥料」を使用した米作りを行うなど環境に配慮した農業に取り組んでいます。

また、夏から秋にかけて旬を迎える南郷トマトや、砂糖を使わずにもち米を麦芽で糖化させて作る「米水あめ」などを使用した手作りの6次化商品の開発にも取り組んでいます。

～大自然の恵みを活かした農業～



南郷トマト



米水あめ



米水あめを使って口だけなめらかなチョコに

2 会津高原たていわ農産有限会社

<https://tateiwa-nousan.jp>

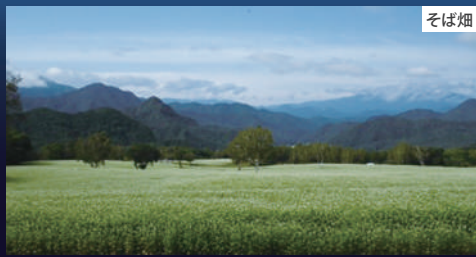


事業概要

南会津町で県産オリジナル米の「里山のつづ」を栽培し、平成30年には皇室に献上したほか、県GAP認証を取得しています。

また、たていわ在来種のそばの栽培から製粉まで行い、同社が経営する「道の駅番屋」等で、人気の高い「石臼挽きの十割そば」として提供するほか、自家栽培の「行者にんにく」を使った6次化商品の開発も行っています。

～道の駅経営で地産地消推進～



そば畑



行者にんにく餃子



十割そば

令和4年10月1日

JR只見線全線運転再開

平成23年新潟・福島豪雨により甚大な被害を受け、一部区間が不通となっていたJR只見線。全線運転再開を願う多くの方々の思いと努力が実を結び、令和4年10月1日に全線運転再開しました。



写真提供：大藪 琢也

JR只見線について

福島県会津若松市と新潟県小出市を結ぶJR只見線は「世界一ロマンチックな路線」として知られ、特に奥会津の雄大な自然の中を走る姿は迫力満点で、国内外を問わず多くのファンがいます。令和4年10月1日に約11年ぶりに全線運転再開を果たしたJR只見線は、全線再開直後から多くの方々が乗車し、盛り上がりを見せています。

イベント順次開催予定!

只見線ポータルサイトでは、各種イベントや沿線の見どころについて紹介しています。



南会津地方振興局では、JR只見線への乗車を含めた南会津地方を周遊するツアーを今夏実施します。また、福島県只見線管理事務所でも只見線沿線を巡る特別ツアーを実施するほか、フォトコンテストや全線運転再開1周年記念イベントなど、今後も様々な形でJR只見線を盛り上げていきます。

南会津町

自然と人が笑顔を育むまち、南会津



会津田島祇園祭

南会津田島地区で毎年7月22日から24日まで開催される祭礼で、日本三大祇園の一つに数えられます。大屋台で上演される子供歌舞伎、花嫁姿や袴姿で神様へのお供え物を運ぶななほかい七行器行列、神楽殿で奉納される太々御神楽など見どころがたくさんです。800年続く伝統を来て、見て、感じてください。

南会津町工商観光課：<https://www.town.minamiaizu.lg.jp/>

只見町

雄大なブナの原生林が広がる自然首都・只見



奥会津ただみの森キャンプ場

只見の大自然に囲まれたキャンプ場。広い敷地には、オートキャンプを始め、バンガローやコテージ、囲炉裏付きの古民家があり、好きなスタイルでのんびりとアウトドアが楽しめます。また、タイミングが合えば、只見川から立ち登る「川霧」の幻想的な風景や満天の星を見ることができます。キャンプツーリングもおすすめです。

会津ただみ振興公社：<https://tadamikousya.sakura.ne.jp/>

お問い合わせ

福島県南会津地方振興局地域づくり・商工労政課
TEL:0241-62-5207

「おいでよ! 南会津。」
観光情報やグルメ、イベント情報発信中!

